

# シラナイセカイ

濡れた  
淫乱司書の秘め事

初恋の幻想を洗い流した雨は  
美人司書のメスブタ性癖を露わにした。

純朴な少年は劣情に誘われ  
淫靡なセカイに溺れ堕ちていく……。



**本日の貸し出しは  
終了しました**

開館時間 午前9時30分～午後6時  
休館日 毎週月曜日 第3火曜日

冷たい床  
高い天井

紙のニオイと  
肌にとわりつく  
湿度

このわが家



三日ぶりね  
その間誰かと  
セックスした?

塾の集中講義  
だったから...



その静謐な空間は  
僕とひなたさん  
だけの世界

STAFF CARD  
No. 21145  
鈴城 ひなた  
HINATA SUZUSHIRO



ひなたさんは...?



じやあ  
ずっと溜めてのね  
ふう♥  
えらいえらい



いつも通りよ

ぬちやあ♡♡♡



ずつと司書の  
お仕事してたわ



そう 貴方が想像  
している通り

ずつと輪姦され  
てたの

ト♡♡♡♡



口にも マンコにも  
ケツ穴にも中出しされて

頭の前から足の先まで  
精液まみれのチンポ便器

大丈夫よ

キミみたいな  
『いい子』のチンポは  
別腹だから

ト♡

ト♡

ト♡♡♡

ト♡

さあ…たつぷり  
溜めこんだキンタマ汁

飲ませて♡

は…はこ

トクン  
トクン  
トクン

くちゅ…

んああ…♡

ぬるる…

んぼ…んっ

とろ…

んっ♡…

ぶぶ…

早く…くっさい  
チンポはやくう♡

はあ…あ…♡  
今日はまだキミの  
チンポだけよ

ビクン!  
ビクン!

は

は  
は



甘いキスも  
優しい愛撫もな〜

彼女とのセックスは  
いつも〇しから  
ほじめる



おぐっ!  
いふえ♡



ひなたさんに  
教え込まれた  
性処理方法

会えない間もずっと  
練習しているから  
僕かなり上手く  
なってるでしょ?

喉マッコセックス  
いや 顔面  
オナホと言った  
ほうが正確か



いつも優しく清楚な  
彼女は 僕にとって  
憧れの女性だった

普段子供たちに暖かな  
声で読み聞かせをして  
あげる姿  
何度心  
満たされたらう



でも  
——  
真実は違う



読み聞かせ会も  
本日は保護者の  
男たちを誘い出し  
生ハメ不倫乱交を  
楽しむための  
隠れ蓑だ



あぁ〜ん♥ もう  
そんな激しくしたら  
変態マンコの音  
子供たちに  
聞こえちゃうわ♥

はは  
きかせてやれよ

あの優しい  
『ひなたお姉ちゃん』  
が  
不倫チンポマニアの  
クソビッチだって教えた  
ほうが教育になるだろ

ぬちゃ

にちゃ

ぬちゃ  
ぬちゃ

アッ!  
アッ!

アッ!  
アッ!



彼女にとって  
ここはただ性欲を  
満たすための娼館

こんなこと  
一か月前まで  
全然知らなかった

ぐえっ  
ぐえっ  
ぐえっ

貴女がこんな  
ピッチだなんて  
知らなかった

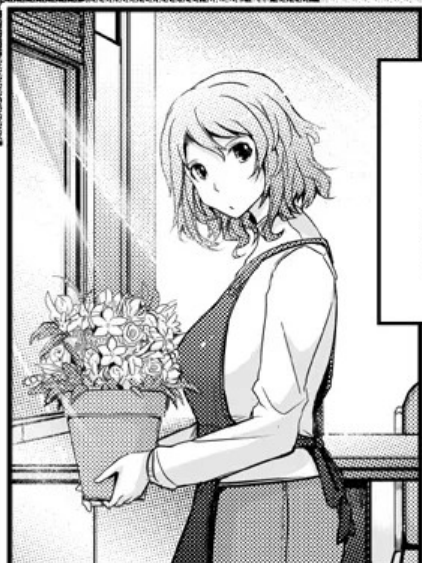


好きだったのに



好きだったのに

好きだったのに



あの日 貴女に真実を  
教えられて僕は



ぐっ...

『好き』を  
超えて――

愛してしまった

お……ふ……り

ズル……

んふっ

んふっ♡

ゴッ

ゴッ

ゴッ! ゴッ! ゴッ!  
んっ♡ んっ♡  
おっ♡









悠斗くん

悠斗くん



ひと月前  
そうあの日も  
雨だった



悠斗くん

...ん?



大丈夫？  
もう閉館時間よ



すっ  
すぐ帰りますっ！

いっ  
すみませんっ！

もしかして  
具合が悪いの？

わた わた わた

ばばばば



待って

今…雨が強く  
なってるから

もう少し  
ここで待たない？

え…

ひなた…さん？

雨の音

ほら聞こえる  
でしょう

カラ…

雨…

ほら

ちよ…っ!?



こんなに。

濡れたわ

……ええ



う…

だ…ダメですよ  
ひなたさん  
風邪ひくし  
本だつて濡れちゃ…

だ…ダメですよ  
ひなたさん

風邪ひくし  
本だつて濡れちゃ…

ずっと濡れてた  
何年も前から

あなたが私に  
オスの視線を  
向けるたびに

マンコが  
ぐっちょくちよに  
濡れてたわ

んふ…  
そうよ

もう「男の子」  
じゃない立派な  
「オス」だもの

経験はなくとも…  
知ってるでしょ？

ピクン!  
ピクン!

ぢぢぢ

グイーツ

ゴッ  
ゴッ

もぞ

もぞ

あ

ん

うあ

ひ



ズル

セックス。



ひなたさ...  
や... め...

まだ皮被ってて

私なんかより  
もつと...

あ...

熱くて  
オス臭くて...

あふ... 想像以上に  
おつきくて



濡れてる♡

ぬ

ん。



ふふ♡  
自分ですると  
全然違うでしょ?

ダメ♡  
思いつきり  
ぶっかけて♡

ひなたさ...ん  
や やめ...っ



そこから先ははっきり憶えていない



今までかき集めてきた  
知性が消えていく

学問への探求心が  
マンコへの執着心に  
変わる

はあ はあ  
ま...マンコっ  
もっとうっ!

そうよ  
それでいいの♡

ギシ  
ギシ

ま...マンコ  
マンコっ!

はあ はあ...  
マンコっ!

あむ...んちゅ♡

あああつ♡  
オスチンポおつ♡

シロナイセカイを  
知るために勉強を  
してきた

だけどその世界に  
近づく本当の道は

もっとマンコ  
って呼んで!  
私は射精便所  
メスブタマンコ  
なのっ♡

うあああつ  
またイクっ!

マンコいいっ  
ひなたさんの  
ブタマンコっ!

脳を溶かして  
ケモノのような交尾に  
溺れることだった

イク物!

イク物!



あの日からずっと  
ずっと 終わらない



ダメですよ  
ひなたさん

ね ♡

ねえ...今日はお尻の  
穴でイキたいの  
...もうアナルセックス  
...慣れてるでしょ?

大人はそんな言葉遣い  
しない って教えてくれた  
のはひなたさんでしょ

—そうね  
ごめんなさい  
うっかりしてたわ

私のクソ穴犯して…  
チンポ性処理用の  
変態ケツマンコに

包茎チンポのくっさい  
キンタマ汁でナマ出し  
浣腸して…

ぬ ぽ あ

あお…  
おほお…

よくそんな言葉が  
思いつきますね  
だんだん下品に  
なってますよ

あ…んっ

だ…だって…男の人は  
こういうだけで勃起  
するでしょ

…  
男じゃないです

んほっ  
おほ…





オスです



こここの動き...  
ひどいわっ♥

ケツ穴壊して...ザー!  
メン臭いうんこを垂れ  
流しにさせる気なのねっ

それでひなたさんが  
感じるならば喜んで

だめ...らめえっ♥

子供たちにもクツ  
ブタマンコ女だつて  
気づかれちゃううっ!

け...ケツ穴  
垢がっちゃううっ♥

あおっ♥  
んあっ!

今日  
凄すぎ...っ!

ひっ! あっ!  
ああっ♥



あぁあつ どうしたらいいの…っ

私…ケツ穴セックスしながらマンコオナニーしちゃう女なのにつ

ケツ穴壊れたら誰も犯してくれなくなるっ♡



それは困りますね

あつ♡ あんっ♡



僕が成長できなくなります

ひっ♡

あつ♡



あの大人たちが僕なんかじゃ考えつかないセックスをひなたさんに教えてくれるから

間接的に僕も貴女にオスらしさを教えてもらえてるわけですし僕がこうなったのは全部ひなたさんのせいですからね

あおっ♡  
ちちが…っ  
わたしのせいじゃ…ないわ♡

あま♡

アツツ

グワッ





じゃあ僕が  
マーキングしますね  
明日にはまた別の  
男たちと乱交でしょ？

あおおっ♡

んほっ♡  
おっほおおおっ♡

今日の事 ちゃんと  
言ってくださいね



言うっ！  
言ひますっ♡



だからイカせてっ♡  
中に…ケツまんこの中に  
キンタマせーえき排泄だ  
ヒてえええっ！

悠斗君にクソ穴ハメ壊されて  
チンカスマーキングされた  
って言うからっ♡



あっ♡ あああっ♡  
イク…イク…っ！



あーっ♡





あと二日分  
ありますからね



どうしたんですか  
急に

——  
ねえ  
私が他の男とセックス  
するのがイヤ？



あなた 彼の男の話を  
すると いきなり  
激しくなるから

……わからないです  
ただ彼らがいなかったら  
今の僕はないですから……  
感謝してます



……そうなんです



百聞は一見に如かず  
——  
かしらね



でも……嫉妬がある  
ことも確かです

後日 町の  
男たちが集まった

その中には友達の  
父親もいたし  
学校の先生もいた

そして役場に  
勤めてる親せきの  
叔父さんまでも

ああん…彼の勃起  
チンポ ホント  
すごいんだから

一日中でも  
やりまくれるのよ

若いチンポには  
かなわんな

あはっ♡ その若い子の  
前でこんなに勃起させて  
言うセリフ？

そうよ 穴の奥まで  
彼のせーえき臭く  
なっちゃったわ

へえ あの真面目な  
読書少年がキミの  
クソ穴担当か

お前 既婚者相手  
でも構わずマンコ  
開くもんなあ

私のせい  
じゃないわ

誰のチンポでも  
悦んじゃう  
この身体のせいよ



ぬちゃっ

ぬちゃっ

そしてこんな  
メスブタに  
欲情してくれる  
オスチンポが必ず  
いてくれるんだから

公衆便所マンコを  
辞める理由：  
ないでしょ♥

ね 悠斗くん？

隠された悲しみや怒り  
秘めた野心もワラの  
思惑もない

彼女は決して物語の  
ヒロインではなく

純粋な肉穴だった

最後まで…ちゃんと  
セックスし  
見届けてね♥

そして嫉妬しつつ  
それを受け入れている  
僕は——何者なのか

ビュッ!

ビュッ!

ビュッ!

はあ

はあ

ぬちゃっ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



どうだった？

あの人たちから  
私を奪って、自分専用の  
メス穴にしたい？

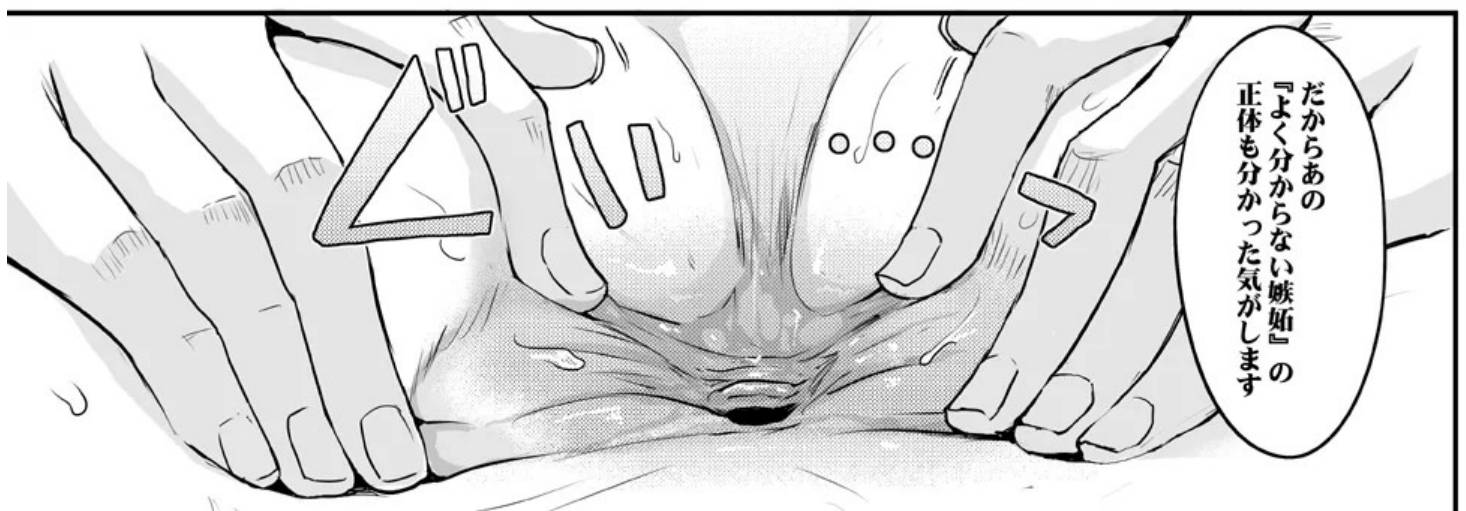
それとも私にもっと  
セックスさせて  
いろんな事を知りたい？



答えは明白です

貴女はセックス  
してこそ輝く人だと  
思います

独占も束縛も  
できません



だからあの  
『よく分からない嫉妬』の  
正体も分かった気がします



きつと 教えてもらう  
ばかりじゃ嫌なんです

ひなたさんに僕が  
教えたい

貴女が知らない  
世界を

あの嫉妬は独占欲  
じゃなくて大人  
への憧れ

彼らを超えたい  
という野心



大人になりたい  
でも 大人になつて  
『今』を振り返った時

『あのころに戻りたい』  
と堂々とと言える日々を  
過ごしたい

きつと僕は今ちようど  
その境目にいる



だから どちらも  
輝かせたい

ひなたさんのため

ふふ 悠斗くん…  
ココを卒業するんだね  
ちよつと  
寂しいけど……



は

その日を  
楽しみにしてるわ

その後

僕は上京した

カキヤ

そして  
帰ってきた

世界はひたすら  
広く深い愛憎の  
海だった

遠い街でたくさんの  
女を犯して墮として  
未知のセックスを  
経験してきた

約束通り 彼女に  
新しい景色を見せる  
ために

こんにちは



悠斗……くん？

え……  
あつ！



おひさしぶり  
です

すみません  
読み聞かせ会の  
お邪魔しちゃって



ひなたさんも  
ますます綺麗に  
なつて

ゴメンね  
ずいぶん身長  
延びちゃった  
わね

やだもう

だれ～？

だれ～？



約束  
果たしに  
来ました

ええ……  
おかえりなさい



ああ……  
お腹  
きついわ

**本日の貸し出しは  
終了しました**  
開館時間 午前9時30分～午後6時  
休館日 毎週月曜日 第3火曜日



大丈夫ですよ

これからは  
中も外も  
昼も夜も  
関係ありません

約束通り 彼女は  
持ち帰った知識と経験を  
受け止めてくれた

今度は 彼女が  
この学び舎を築立つ番

見慣れた町  
見知った人々  
当たり前前の日常

今日からは全てが  
シラナイセカイ

カチッ...

さ  
行きましょう

…はい

せうせい

雨は

ない。

いいのよ。キミがずっと私をメチャクチャに犯す妄想をしてること…  
ずっと知ってたんだから

キミが初めて図書館に来て、  
たくさん本に瞳を輝かせて、  
私のことを優しい司書のお姉さんと  
慕ってくれていたあの頃から

キミは私の身体を見ては  
チンポを勃起させていた。  
頭の中はマンコとセックスの  
ことばかりになった…でも一度も  
それを口に出さなかったね

私も一緒よ。あれからもう何年も  
経ったけど、会うたびに「この子の  
チンポに肉便器として屈服できる  
日はいつになるんだろう」って  
ずっとマンコを濡らしていた。

# シラナイセカイ

濡れた  
淫乱司書の秘め事

今日の図書館は沈黙厳禁よ。  
たっぷり溜めた妄執を口に出して  
私をメスブタ、エロマンコ、変態痴女、  
チンポ狂いの淫売肉便器…好きなように  
呼んで。

その想いは言葉になって  
きつと…今すぐにでも実現するから—。

「想いを言葉に載せて…」



本日は…お足元の悪い中、私の  
変態メスブタ便器宣言の場  
にお集まりいただき…あ…ありがとうございます  
ございます…♡

ご覧の通り、ご主人様のおチンポに  
全身マンコ調教をしていただき  
たった一か月で…チンポ墮ちさせて  
いただきました♡

正直、ご主人様がここまで  
調教師として才能があるとは  
考えておらず…マゾブタのくせに  
思いあがっていた自分を今は  
心の底から恥じております…

ですので、本日のお披露目会は  
公衆便女として生まれ変わった私を  
皆様に『ご確認』ただたく私のほうから  
ご主人様をお願いして実現した次第です。

# シラナイセカイ

濡れた  
淫乱司書の秘め事

今日のために一週間、セックスを禁止  
してパイプでマンコをグチャグチャに  
焦らしてきました…ああ…でももう  
限界…♡

み…皆様…チンポ…チンポ…チンポ精液を…  
このザーメン中毒マンコにナマ出ししてください…♡

「変態メス墮ち記念日」



# シラナイセカイ

濡れた  
淫乱司書の秘め事

初恋の幻想を洗い流した雨は  
美人司書のメスブタ性癖を露わにした。

純朴な少年は劣情に誘われ  
淫靡なセカイに溺れ堕ちていく……。



本日の貸し出しは  
終了しました

開館時間 午前9時30分～午後6時  
休館日 毎週月曜日 第3火曜日

冷たい床  
高い天井  
紙のニオイと  
肌にまとわりつく  
湿度

その静謐な空間は  
僕とひなたさん  
だけの世界

三日ぶりね  
その間誰かと  
セックスした？

してないです…  
塾の集中講義  
だったから…

じゃあ  
ずっと溜めてのね  
ふふ♡  
えらいえらい♪

ひなたさんは…？

くま

びく。

びく。

にちゅ

にちゅ

ぬちゃ♡

ぬちゃ♡

にちゅ

にちゅ

にちゅ





いつも通りよ



ずっと司書のお仕事してたわ



そう 貴方が想像している通り

ずっと輪姦されたの



口にも マンコにも ケツ穴にも中出しされて

頭の前から足の先まで 精液まみれのチンポ便器

大丈夫よ

キミみたいな『いい子』のチンポは 別腹だから

さあ…たっぷり  
溜めこんだキンタマ汁

飲ませて♡

は…はい

トクン

トクン

トクン



は

は

は

んあ…♡

くちゅ…

んぼ…んっ

ぬるる…

早く…くっさい  
チンポはやくう♡

はあ…あ…♡  
今日はまだキミの  
チンポだけよ

とろー…

ビクン!

ビクン!

とろ…

ぶぶ…

んっ♡…



甘いキスも  
優しい愛撫もなく  
彼女のセックスは  
いつも「しから  
はじめる

げんげん♡

んんん♡  
おへん♡



おえっ♡

おぐっ!  
いふえ♡



会えない間もずっと  
練習しているから  
僕かなり上手く  
なってるでしょ?

ひなたさんに  
教え込まれた  
性処理方法

容赦ない  
喉マンコセックス

いや 顔面  
オナホと言った  
ほうが正確か

んほおっ♡

んほっ!

ゴブッ!



いつも優しく清楚な  
彼女は 僕にとって  
憧れの女性だった

普段子供たちに暖かな  
声で読み聞かせをして  
あげる姿  
何度心も  
満たされただろう



でも  
——  
真実は違う



読み聞かせ会も  
本日は保護者の  
男たちを誘い出し  
生ハメ不倫乱交を  
楽しむための  
隠れ蓑だ



ああ……ん♥ もう  
そんな激しくしたら  
変態マンコの音  
子供たちに  
聞こえちゃうわ♥

はは  
きかせてやれよ

あの優しい  
『ひなたお姉ちゃん』  
が  
不倫チンポマニアの  
クソビッチだって教えた  
ほうが教育になるだろ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ  
ぬちゅ

アッ!  
アッ!

アッ!  
アッ!

あん

あむ

あん

ちんぽ

ちんぽ



彼女にとって  
ここはただ性欲を  
満たすための娯館

こんなこと  
一か月前まで  
全然知らなかった

ぐえっ  
いっしょっ

貴女がこんな  
ピッチだなんて  
知らなかった

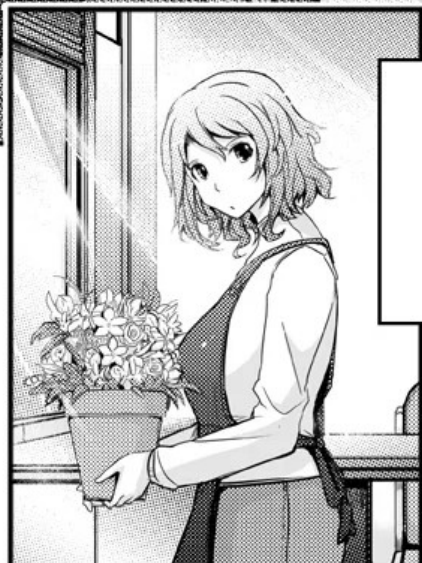


好きだったのに

好きだったのに



好きだったのに



あの日 貴女に真実を  
教えられて僕は



『好き』を  
超えて――

愛してしまった

お……ふ……り

ズル……

んふっ

んふっ♡

ゴッ

ゴッ

ゴッ

おっ♡

んっ♡

ゴッ

ゴッ





んっ♡

んっ♡

んっ♡



三日分だから  
濃いでしょ  
まだ飲まないで  
…味わって…

んっ♡  
んう…んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡



んっ♡  
はいもう  
いらすよ

んっ♡  
ゆう…とくんっ  
おねがい…

んっ♡  
んちゆる…  
う…んっ♡

んっ♡



んっ♡

んっ♡



んっ♡

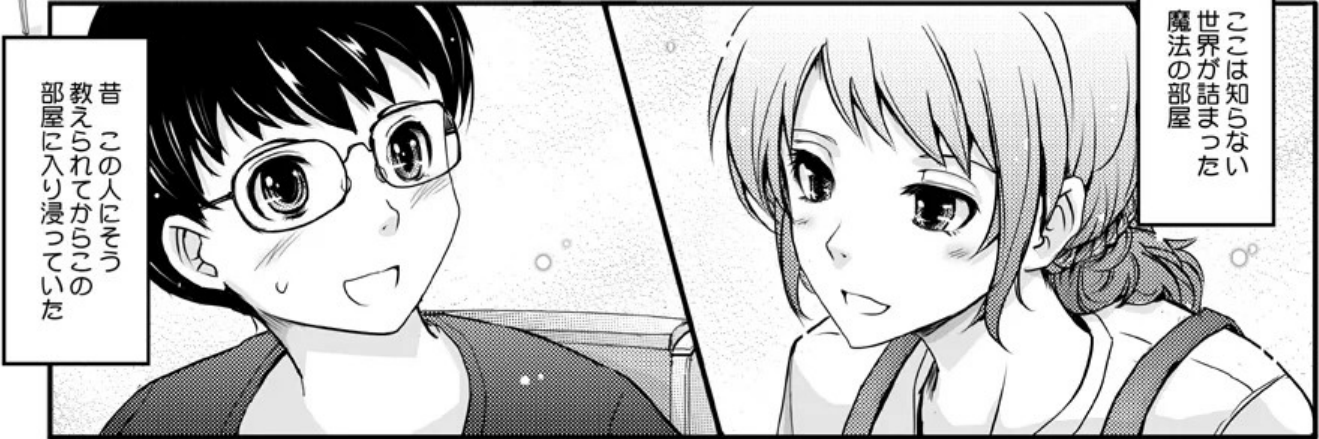
んっ♡

んっ♡

んっ♡

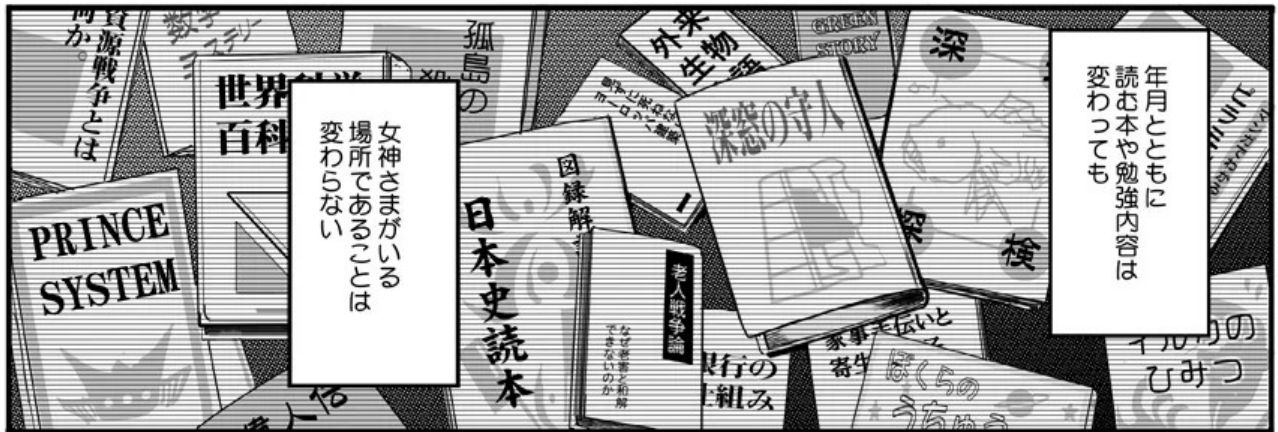


——世の中は  
知らないことだらけ



昔 この人にそう  
教えられてからこの  
部屋に入り浸っていた

ここは知らない  
世界が詰まった  
魔法の部屋



女神さまがいる  
場所であることは  
変わらない

年月とともに  
読む本や勉強内容は  
変わっても



——はずだった

ひと月前  
そうあの日も  
雨だった

悠斗くん

悠斗くん

悠斗くん

…ん？

大丈夫？  
もう閉館時間よ

もしかして  
具合が悪いの？

待って

すっすっ  
すぐ帰りますっ！

わわわわ  
いついえっ  
すみませんっ！

わた わた わた  
ばばばば



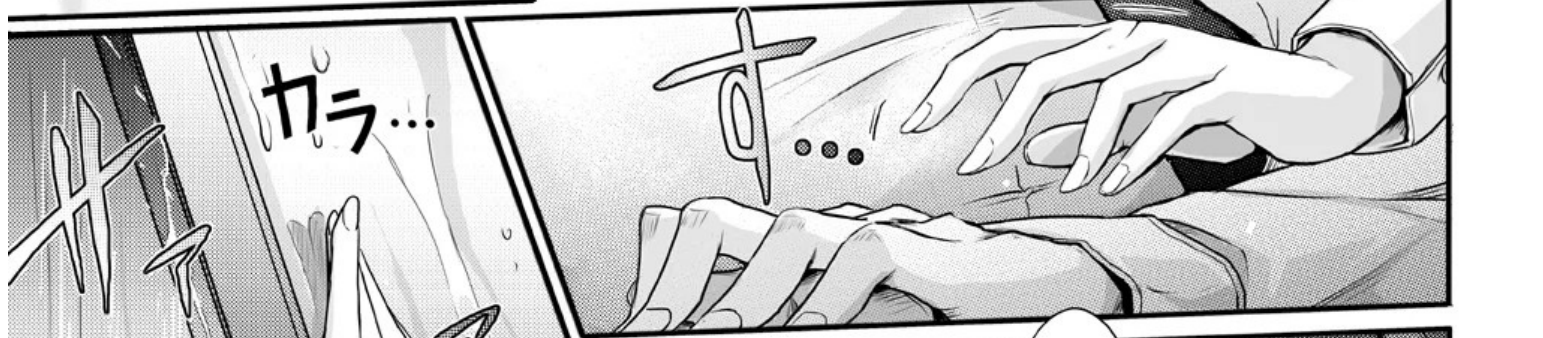
え…

今…雨が強く  
なってるから  
もう少し  
ここで待たない？



ひなた…さん？

ほら聞こえる  
でしょう  
雨の音



ちよ…っ!?

雨…

ほら…



こんなに。

濡れたわ

……ええ



う…

だ…ダメですよ  
ひなたさん  
風邪ひくし  
本だつて濡れちゃ…

だ…ダメですよ  
ひなたさん

風邪ひくし  
本だつて濡れちゃ…

…ずっと濡れてた  
何年も前から

あなたが私に  
オスの視線を  
向けるたびに

マンコが  
ぐっちよぐちよに  
濡れてたわ

んふ…  
そうよ

もう『男の子』  
じゃない 立派な  
『オス』だもの

経験はなくとも…  
知ってるでしょ？

ピクン!  
ピクン!

制…  
制…

グッ  
グッ

あ  
あ

あ

あ

あ

うあ

ひ







ああんッッッ

あッ

あッ  
あんッ

ビュッ!

ビュッン!

うあああつ!

ビュッッッ!



ぬぢや...♡

もつと...  
教えてあげる

ビュッ!

ふふ♡  
自分ですると  
全然違うでしょ?

ダメ♡  
思いつきり  
ぶっかけて♡

ひなたさ...ん  
ややめ...っ

ガク  
ガク

ガク

ああああ!

うあああつ!

うあッ

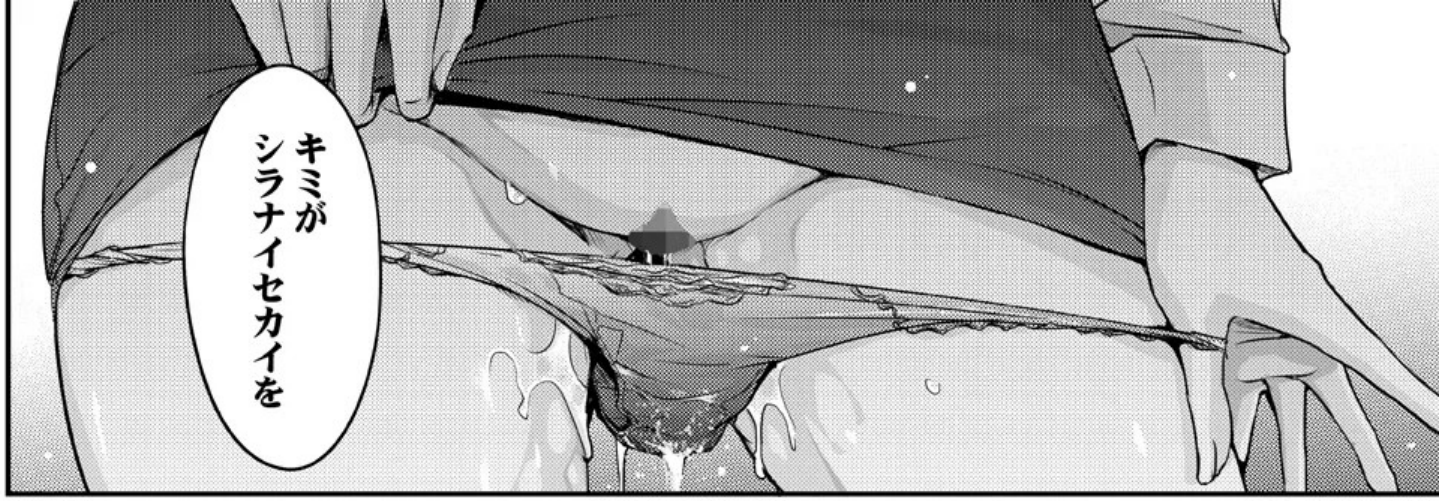
ビュッ

ビュッ  
ビュッ

ビュッ  
ビュッ

ぬぢや

ぬぢや



キミが  
シラナイセカイを

そこから先ははっきり憶えていない



よく分からない  
うちに童貞喪失

ああああっ

う...あ...

濡れて 濡れて  
雨がやんでも  
濡れ続けて

んふ♥ すっと  
私のマンコ犯した  
かったんでしょ

いいのよ  
何回でも出しちゃって♥

あはっ

私も...この時を  
このチンポを何年も  
待ってたんだから♥

びちゃびちゃびちゃびちゃ  
くちゅくちゅくちゅくちゅ

ジュジュジュ  
流れていって

うあぁ  
あぁ

あーっ  
あーっ

くちゅ♥  
くちゅ♥

くちゅ♥  
くちゅ♥

今までかき集めてきた  
知性が消えていく  
学問への探求心が  
マンコへの執着心に  
変わる

はあ はあ  
ま...マンコっ  
もっとうっ!

そうよ  
それでいいの♡



ま...マンコ  
マンコっ!

あああ♡  
オスチンポおっ♡

はあ はあ...  
マンコっ!

あむ...んちゅ♡



ミノナイセカイを  
知るために勉強を  
してきた  
だからその世界に  
近づくと本当の道は

もっとマンコ  
って呼んで!  
私は射精便所  
メスブタマンコ  
なのっ♡

うあああっ  
またイクっ!

マンコいいっ  
ひなたさんの  
ブタマンコっ!

ちんぽ♡  
ちんぽ♡

脳を溶かして  
ケモノのような交尾で  
溺れることだった





あの日からずっと  
ずっと 終わらない



ねえ…今日はお尻の  
穴でイキたいの  
…もうアナナルセックス  
…慣れてるでしょ？

ね  
♥

ダメですよ  
ひなたさん

大人はそんな言葉遣い  
しない っつて教えてくれた  
のはひなたさんでしょ

—そうね  
ごめんなさい  
うっかりしてたわ

私のクソ穴犯して…  
チンポ性処理用の  
変態ケツマンコに

包茎チンポのくっさい  
キンタマ汁でナマ出し  
浣腸して…

あほ  
ぬ

ギシッ

♡

♡

んん…  
んん…

あお…  
おほお…

よくそんな言葉が  
思いつきますね  
だんだん下品に  
なってますよ

あ…んっ

んん

だ…だって…男の人は  
こういうだけで勃起  
するでしょ

…  
男じゃないです

おほ  
おほ

んん  
おほ

んん  
んん







あ 貴方が…  
元から変態なのよっ!

ただの読書少年が…  
こんなエロチンポ  
男だなんて…

とらなかつたん  
らからあつ!

びしょびしょ



みんなにそう  
言ってるでしょ?

ああんっ♡  
し 信じて…っ

ケツ穴マンコっ…  
ここまで酷く使って  
くれる人…いないのよっ♡

こんなに  
下品な音を聞いて…

チンポガチガチに  
ひて…ウンコ穴  
えぐりまわすの…

あなただけ  
なんらからあ…っ♡

びしょびしょ

びしょびしょ

びしょびしょ



じゃあ僕が  
マーキングしますね  
明日にはまた別の  
男たちと乱交でしょ？

あおおっ♡

んほっ♡  
おっほおおっ♡

今日の事 ちゃんと  
言ってくださいね



言うっ！  
言ひますっ♡



だからイカせてっ♡  
中に…ケツまんこの中に  
キンタマせーえき排泄だ  
ヒてえええっ！

あっ♡ あああっ♡  
イク…イク…っ！



悠斗君にクソ穴ハメ壊されて  
チンカスマーキングされた  
って言うからっ♡

あーっ



う...へ...う...!

クルクルッ!

あああ  
あああ  
あ〜ッ

ガッガッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

あっ♡ あおおっ♡  
んあああ...っ!

あッ  
あッ

いく...♡ ケツ穴  
まんこおち...♡

ゴッ

ゴッ  
ゴッ  
ゴッ

ゴッ  
ゴッ  
ゴッ

ゴッ



あと二日分  
ありますからね

まだですよ  
まだ一日分

あ...嬉しい...♡

あ...♡

あ...♡

あ...♡

あ...♡

コレ...きもち...  
いい...♡

あ...♡

あ...♡

あ...つ ああ...♡  
せーえき...  
出てるう...ああ...♡

あ...♡

びしょ  
びしょ

びしょ

あ...♡

あ...♡

あ...♡

あ...あつ やらあ...  
抜かないで...♡

びしょ...びしょ

びしょ

あ...♡



どうしたんですか  
急に

ねえ  
私が他の男とセックス  
するのがイヤ？



あなた 彼の男の話を  
すると いきなり  
激しくなるから

…わからないです  
ただ彼らがいなかったら  
今の僕はないですから…  
感謝してます



……そうですか



百聞は一見に如かず  
かしらね



でも…嫉妬がある  
ことも確かです

後日 町の  
男たちが集まった

その中には友達の  
父親もいたし  
学校の先生もいた

そして役場に  
勤めてる親せきの  
叔父さんまでも

へえ あの真面目な  
読書少年がキミの  
クソ穴担当か

そうよ 穴の奥まで  
彼のせーえき臭く  
なっちゃったわ♥

ああん…彼の勃起  
チンポ ホント  
すごいんだから♥  
一日中でも  
やりまくれるのよ♥

若いチンポには  
かなわんな

あはっ♥ その若い子の  
前でこんなに勃起させて  
言うセリフ?

お前 既婚者相手  
でも構わずマンコ  
開くもんなあ

私のせい  
じゃないわ♥

誰のチンポでも  
悦んじやう  
この身体のせいよ♥



ぬちゃっ

ぬちゃっ

そしてこんな  
メスブタに  
欲情してくれる  
オスチンポが必ず  
いてくれるんだから

公衆便所マンコを  
辞める理由：  
ないでしょ♥

ね 悠斗くん？

隠された悲しみや怒り  
秘めた野心もワラの  
思惑もない

彼女は決して物語の  
ヒロインではなく

純粋な肉穴だった

最後まで…ちゃんと  
セックスし  
見届けてね♥

そして嫉妬しつつ  
それを受け入れている  
僕は——何者なのか

ビュッ!

ビュッ!

ビュッ!

はあ

は

は

は

は

は

は

は

は

は



どうだった？

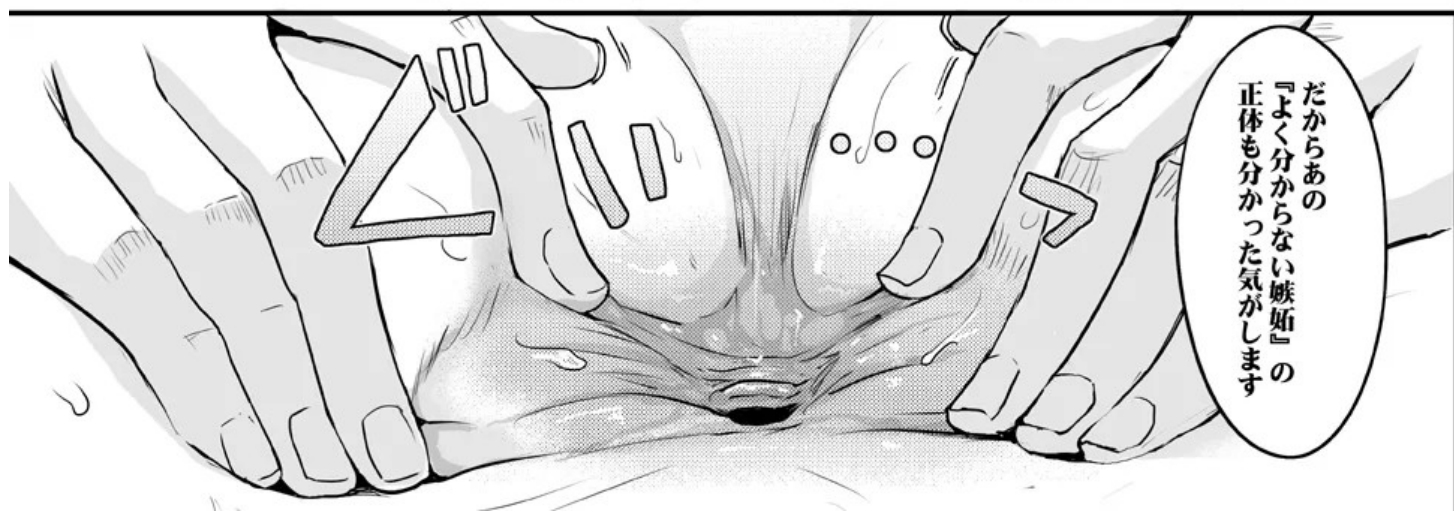
あの人たちから  
私を奪って、自分専用の  
メス穴にしたい？

それとも私にもっと  
セックスさせて  
いろんな事を知りたい？



答えは明白です  
貴女はセックス  
してこそ輝く人だと  
思います

独占も束縛も  
できません



だからあの  
『よく分からない嫉妬』の  
正体も分かった気がします



その日を  
楽しみにしてるわ

その後

僕は上京した

カキヤ<sup>...</sup>

そして  
帰ってきた

世界はひたすら  
広く深い愛憎の  
海だった

遠い街でたくさんの  
女を犯して墮として  
未知のセックスを  
経験してきた

約束通り 彼女に  
新しい景色を見せる  
ために

こんにちは



悠斗……くん？

え……  
あっ！



おひさしぶり  
です

すみません  
読み聞かせ会の  
お邪魔しちゃって



ゴメンね。  
ずいぶん身長  
延びちゃった  
わね

ひなたさんも  
ますます綺麗に  
なってる

やだもう

だれ～？

だれ～？



約束  
果たしにきました

ええ……  
おかえりなさい



本日の貸し出しは  
終了しました

開館時間 午前9時30分～午後6時  
休館日 毎週月曜日 第3火曜日

ああ……  
お腹 きついわ

ブル……

ブル……



おしっこ流腸...  
グルグル  
いつてるう...っ♡

ああ...撮られてる...♡  
私のクソフタマンコが...

世界中に  
ばら撒かれる  
なんて...♡

んああ...見て...  
クソ穴も撮ってえ...♡



まだ...昼間なのに...♡



ええ...  
でも...本当に  
こんな姿で外に?



撮るだけじゃ  
ないですよ

大丈夫ですよ

これからは  
中も外も  
昼も夜も  
関係ありません



約束通り 彼女は  
持ち帰った知識と経験を  
受け止めてくれた

今度は 彼女が  
この学び舎を築立つ番

見慣れた町  
見知った人々  
当たり前前の日常

今日からは全てが  
シラナイセカイ

カキア...

さ  
行きましょう



…はい

せいせい

雨は

ない。



いいのよ。キミがずっと私をメチャクチャに犯す妄想をしてること…  
ずっと知ってたんだから

キミが初めて図書館に来て、  
たくさん本に瞳を輝かせて、  
私のことを優しい司書のお姉さんと  
慕ってくれていたあの頃から

キミは私の身体を見ては  
チンポを勃起させていた。  
頭の中はマンコとセックスの  
ことばかりになった…でも一度も  
それを口に出さなかったね

私も一緒よ。あれからもう何年も  
経ったけど、会うたびに「この子の  
チンポに肉便器として屈服できる  
日はいつになるんだろう」って  
ずっとマンコを濡らしていた。

# シラナイセカイ

濡れた  
淫乱司書の秘め事

今日の図書館は沈黙厳禁よ。  
たつぷり溜めた妄執を口に出して  
私をメスブタ、エロマンコ、変態痴女、  
チンポ狂いの淫売肉便器…好きなように  
呼んで。

その想いは言葉になって  
きつと…今すぐにでも実現するから—。

「想いを言葉に載せて…」



本日は…お足元の悪い中、私の  
変態メスブタ便器宣言の場にお集まりいただき…あ…ありがとうございます…  
❤️

ご覧の通り、ご主人様のおチンポに  
全身マンコ調教をしていただき  
たった一か月で…チンポ墮ちさせて  
いただきました❤�

正直、ご主人様がここまで  
調教師として才能があるとは  
考えておらず…マゾブタのくせに  
思いあがっていた自分を今は  
心の底から恥じております…

ですので、本日のお披露目は  
公衆便女として生まれ変わった私を  
皆様に『ご確認』ただきたく私のほうから  
ご主人様をお願いして実現した次第です。

# シラナイセカイ

濡れた  
淫乱司書の秘め事

今日のために一週間、セックスを禁止  
してパイプでマンコをグチャグチャに  
焦らしてきました…ああ…でももう  
限界…っ❤�

み…皆様…チンポ…チンポ…チンポ精液を…  
このザーメン中毒マンコにナマ出ししてください…っ❤�

「変態メス墮ち記念日」

